

処方例

ソルスティス®エンハンス & 噴射剤



シャーベット¹ モイスチャライザー

パチパチ弾けるクラッキング効果で
使って楽しいボディ用モイスチャライザー

新しい処方の可能性を拓ける、エアゾール製品に革新をもたらしたソルスティス®噴射剤 (HFO-1234ze(E))と多機能な溶剤・分散媒 ソルスティス®エンハンス (HFO-1233zd(E))。GWP (地球温暖化係数)がわずか1または1未満で、旧来の不燃性¹ハイドロカーボンやGWPが高いHFC (代替フロン)を置き換える、オゾン層破壊に影響しないVOC (揮発性有機化合物)対象外²の地球に優しい化粧品原料です。

フェーズ	製品名	INCI(表示名称)	重量%
原液	DI Water	水	83.2
	グリセリン	グリセリン	3
	FENTACARE® BTAC DPG 70	ベヘントリモニウムクロリド、ジプロピレングリコール	3
	Promulgen™ D	セテアレス-20、セテアリルアルコール	2
	AHCOHOL™ 1618 TA	セトステアリルアルコール	5
	アルガンオイル	アルガニアスピノサ核油	2
	XIAMETER™ PMX-1184 Silicone Fluid	ジメチコン、トリシロキサン	1
	クエン酸 (10%)/水	クエン酸	(pHを4.5に調整)
	euxyl® PE 9010	フェノキシエタノール、エチルヘキシルグリセリン	0.7
	香料	香料	0.1
		総重量%	100
エアゾール化	原液		50
	ソルスティス 噴射剤	テトラフルオロプロペン	10
	ソルスティス エンハンス	クロロトリフルオロプロペン	40
		総重量%	100

¹ 食用品とは異なる

² ASTM E-681、EU A11

³ VOC対象外評価元:ソルスティス エンハンスはUSEPA(米環境保護庁)、ソルスティス 噴射剤はUSEPAおよびCARB(米カリフォルニア州大気資源局)。無視できるレベルのсмоッグ生成に寄与。

調製方法:

前準備: ソルスティス エンハンス溶剤は、原液と混合する前に19°C以下に冷却し
冷蔵庫で保管する

原液:

- 主容器 (ビーカー)に計量した水とグリセリンを入れ、70~80°Cまで加熱後、BTAC DPG 70 (上表)を投入し均一化するまで攪拌する。
- 別のビーカーに油相(上表のPromulgen D、AHCOHOL 1618とアルガンオイル)を計量して投入し、70~80°Cまで加熱する。

- 両方の相の温度が70~80°Cに達したら、油相を主容器に投入し、1分間均質化(攪拌)する。
- 混合液をバドルミキサーで攪拌する。混合液を室温まで冷却後、残りの原料を添加順序に従い投入する。

エアゾール化:

- 原液を添加順序に従いアルミニウム/プラスチック缶 (容器)に充填する
- ソルスティス エンハンスを投入する
- 缶にバルブをクリンチ (固着) する
- ソルスティス噴射剤を充填する
- 均一化するまで缶を激しく振る

日本語ウェブサイト

www.fluorineproducts-honeywell.com/solstice-propellants/japan/



Solstice およびソルスティスは Honeywell International Inc. の登録商標です
FENTACARE® は Solvay Novacare の登録商標です
Promulgen™ は The Lubrizol Corporation の商標です
AHCQHOL™ は Acme-Hardesty Company の商標です
XIAMETER™ は The Dow Chemical Company の商標です
Euxyl® は Schülke & Mayr GmbH の登録商標です

Honeywell International Inc. は、本書に記載されている情報が正確で信頼性のあるものと確信していますが、明示的または黙示的にかかわらずこれら情報の提供はいかなる保証または責任も伴わず、また Honeywell International Inc. が表明、保証するものではありません。すべての製品の性能は、他の原材料、用途、配合、環境的要素や製造条件などのユーザー条件における使用下で影響を受ける場合があります。製品の製造や使用にあたってはユーザーがこれら全てを考慮する必要があります。ユーザーは、本書に当該製品の正確な評価データが掲載されていると仮定すべきではありません。本書に記載された情報は、ユーザー自身による独自の試験や実験責任を回避するものではなく、製品および/または本書に記載された情報の使用に際してユーザーはあらゆるリスクおよび責任結果、特許侵害、法規制準拠、労働安全衛生・環境に対するリスクを含むが、それに限定されないを想定するものとします。

日本ハネウェル株式会社

フッ素化学品事業部

〒105-0022 東京都港区海岸 1-16-1

ニューピア竹芝サウスタワー 20階

Tel 03-6730-7106 / Fax 03-6730-7221



6406 FP PC LTR | v1 | 06/2020 | JP Aug 2021
© 2021 Honeywell International Inc. All rights reserved.

Honeywell